

「運転免許証自主返納をされた方等への移送サービス」

社会福祉法人自生園

取組の概要

社会福祉法人の存在意義は地域に貢献する事であり、当法人では兼ねてより、積極的に地域貢献に努めています。真の地域の困り事に対応すべく、行政より当法人が業務委託を受けている地域包括支援センターにおいて地域の課題を把握しています。センターでは地域の課題を地域で解決できる強い町づくりに取り組んでおり、地域の中で浮かび上がってきた課題については地域と共に解決に努めています。その中で解決できない課題については法人が地域貢献として支援をしています。この事例はセンターが関わってきた中で、坂の町であり、且つバス停もない環境において、運転免許証を返上された方々の買い物や通院の困り事に対して適切なサービスがないことから町内の依頼を受け、法人が行った移送サービスです。



会合の様子

地域と共に課題を解決する

移送サービスを開始するに当たり、サービスの希望人数など現状把握の為、法人で作成したアンケート用紙を班長の方に1軒ずつ配布してもらい、その上で、日程やコースなどある程度の案を作り町内に提案をしましたが、法人との思いのずれが生じていることに気づきました。再度、意向を聴取する機会を持ち、近隣の診療所を周るコースと市内の病院に行くコースを作りました。頻度は月1回で、移送職員はセンター職員や居宅介護支援事業所の運転手が行います。診療が早く終わると近くのコンビニやスーパーで買い物をされる姿もみられるようになりました。昇降時の事故などに備えた保険も法人で加入しました。登録制とし、毎回町内会長や民生委員から申し込みをしてもらうことで、地域と法人が一緒に取り組むことを大切にしています。



民生委員に見送られ、乗車する様子

今後の目標

法人の周辺地域は高齢化率も高く、独居や高齢者夫婦世帯等高齢者のみ世帯が多くなっており、課題も山積しています。センターは地域に不足している資源を地域の住民とともに作っていくことが大切だと思っており、サービスに結びつけられないこと等に対しては、今後も法人として積極的に貢献して行くことで真に地域に必要とされる法人となることを法人の存在意義であると考えています。これから大きくなるであろう課題についても見逃すことのないよう、常に地域に目を向け地域の中に存在していくことが大事であると思います。

【問い合わせ】 社会福祉法人自生園（法人所在地 小松市） TEL：0761-65-1800